

令和4年度における取り組み及び令和5年度計画の状況

資料 2

①医療連携体制

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市医師会	・基幹病院である大田市立病院と医師会との連携についての話し合いを定期的に行い、当地域の病診連携を含め、地域医療の問題点について検討した。 ・今年度は新型コロナウイルスに関し保健所、市役所の指導の下、ワクチン接種、感染予防対策、重症患者の入院、クラスターでのPCR検査、抗原検査の提供、施設内のクラスター対応、救急車対応、年末年始の発熱外来の設置などの検討会が頻回に行われた。	・医療連携体制に関し、行政も含め、今年度も、大田市立病院と大田市医師会との話し合いを定期的に行う予定です。コロナ感染症に対する検討会も予定されている。新型コロナウイルス感染が伝染病2類から5類に移行の問題点を含めた検討会が今後必要である。
公立呂智病院	・新型コロナウイルス感染症の医療提供について郡医師会と連携して対応した。	・精神科外来の石東病院からの支援が増える。（隔週1日⇒毎週1日）
加藤病院	【診療検査医療機関、コロナ患者受入病床確保】 ・コロナ患者含め発熱症状患者の診療・検査をおこなった。 ・受入病床の確保を行った。 【病院施設群移転新築】 ・開設許可申請実施した。 ・実施設計の修正（建設費用見積高騰への対策）を行っている。 ・島根県との補助事業について協議を行った。 ・川本町-社会医療法人仁寿会 移転新築に係る定期協議を行った。	・令和4年度取り組み継続 【医療連携】 まめネット基本サービス+連携アプリケーション利用の普及啓発活動を行う。 【病院施設群移転新築】 ・令和5年10月着工予定。 ・「地域の防災拠点の整備・確保」という観点から、非常用自家発電設備や給水設備の導入・活用に向けた自治体との協議加速（令和元年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業） 高齢者施設への非常用自家発電設備等の導入に関する調査研究事業
石東病院	・連携病院への医師派遣	同左
島根県薬剤師会大田支部	・医薬連携は基より、歯薬連携の強化を検討・実施。	・引き続き継続予定
大田地区歯科衛生士会	・地域ケア会議「個別会議・自立支援サポート会議」への参画	同左
邑南町	・医療連携体制などの方向性を示した「邑南町地域医療構想」（R3.10策定）に基づき事業を推進した。R5.2.21に邑南町地域医療構想推進委員会を開催し、事業の進捗管理を行った。（全80事業） ・広島県北西部・島根県南西部自治体公的医療機関関係者会議が設置され、情報共有が行われた。 ・医療提供体制を維持するために民間診療所新規開設及び承継支援事業を創設した。	・引き続き「邑南町地域医療構想」に基づく事業を推進し、町に必要な医療機能の確保と、それを支える医療福祉従事者確保・育成に取り組む。

②がん

所属	令和４年度の実施状況	令和５年度の計画等
大田市医師会	胃の集団検診における内視鏡検査導入に向けて、胃がんあり方検討会を設置し、行政が中心となり、大田市医師会との話し合いを行った。来年度から出雲圏域と共に内視鏡検査による検診導入の予定。	令和５年８月から内視鏡検査検診の開始予定。問題点などの検討の予定。上部消化管がんの早期診断に向けて、内視鏡検査医、読影医の検討会の予定。
加藤病院	【がん予防の推進】 - 川本町禁煙治療費助成金交付事業を行った。 - 禁煙治療を実施（ニコチン依存症管理機関施設基準の維持）した。 【がん医療】 - がん情報提供促進病院として、がん診療連携拠点病院への紹介と情報提供を行った。 【緩和医療】 - 在宅療養支援病院活動継続（在宅看取り１２件）している。 - 在宅緩和ケア充実病院加算取得した。 【患者支援】 - 治療と仕事の両立支援（職域労働安全衛生委員会活動支援）を行った。 【がん教育】 - がん情報提供促進病院として、がん予防に資する小学生への学校保健教育１回、職域への労働衛生教育を４回行った。	- 令和４年度取り組み継続 - 町内後期高齢者の人生会議開催支援を行う。 - 在宅緩和ケア充実病院加算取得する。
島根県薬剤師会大田支部	がん患者への麻薬など無菌調剤を行っている	大田市でも無菌調剤ができることを周知していきたい。
邑南町	邑南町がん対策推進計画に基づいて実施。	同左

③脳卒中

所属	令和４年度の実施状況	令和５年度の計画等
加藤病院	【脳卒中予防の推進】 - 住民サロン・通いの場への出前研修を行った。 - 介護保険要介護認定者への訪問看護利用促進支援を行った。 【脳卒中の診断・治療】 - 脳卒中後の外来・訪問診療対象全患者へのEAT10を用いた摂食嚥下機能障害スクリーニングを実施した。 - 上記要精査者に対する多職種協働による診断・嚥下調整食決定・リハビリテーション（外来・訪問・通所）を実施した。	令和４年度取り組み継続
大田市消防本部	脳卒中セミナーに参加することにより知識の習得を図り、傷病者の社会復帰を目指すため観察スキル向上と適切な医療機関の選定を図る。	- 脳卒中セミナーへの参加 - 症例の振り返り - 救命講習により予防・早期認識と通報・一次救命処置の普及啓発を図る
邑南町	- 健康増進計画・データヘルズ計画に基づいて実施。 「疾病の早期発見、合併症・重症化予防の推進」「生涯を通じた健康づくり」 - 脳卒中発症状況調査・再発予防のための保健指導	同左

④心筋梗塞等の心血管疾患

所属	令和4年度の実施状況	令和5年度の計画等
加藤病院	【病院前救護体制の確立】 ・病院救急救命士による住民対象の救命講習会（住民サロン・通いの場への出前研修）を開催した。 ・病院救命士を対象とした、巡回診療、ワクチン接種事業、訪問診療、外来診療等におけるオンザジョブトレーニング、仁寿会メディカルスタッフスキルアップセンターにおけるシミュレーション教育（心電図研修計10回等救命士生涯教育実施）を行った。 ・地域の介護職等介護・医療関連専門職を対象とした、仁寿会メディカルスタッフスキルアップセンターにおけるシミュレーション教育（循環器系計13回）等生涯教育を実施した。 【心血管疾患の診断・治療】 ・大田地区心不全連携協議会参画した。 ・心不全に対する緩和ケアを実施した。	・令和4年度取り組み継続
島根県薬剤師会大田支部	・AEDの設置	・AED設置の周知を進める
大田市消防本部	・救急医療セミナーに参加することにより知識の習得を図り、傷病者の社会復帰を目指すため観察スキルの向上と適切な医療機関の選定を図る。	・循環器等のセミナーへの参加 ・症例の振り返り ・救命講習により予防・早期認識と通報・一次救命処置の普及啓発を図る
邑南町	・健康増進計画・データヘルス計画に基づいて実施。 「疾病の早期発見、合併症・重症化予防の推進」「生涯を通じた健康づくり」	同左

⑤糖尿病

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市医師会	・大田市立病院、診療所の糖尿病専門医が中心となり、講演会、症例検討会を開き、医師会、歯科医、薬剤師、看護師、栄養士の連携を図っている。今年度は歯周炎と糖尿病との関連について検討し、歯科的な検診を勧め、アンケート調査が行われ、今ある問題点を検討された。	・糖尿病の一般住民への啓発を含め、講演会、症例検討会の予定である。
加藤病院	【糖尿病予防の推進】 ・管理栄養士による住民サロンにおける糖尿病予防教育講座を実施した。 ・住民サロンや通いの場へ専門医を派遣し、出前研修や相談会（巡回診療・通いの場で実施）を実施した。 【糖尿病による合併症予防の推進】 ・糖尿病専門医を巡回診療、訪問診療、外来診療等へ配置し、医療アクセスの確保と診療体制の確立に努めている。 ・オンライン診療専用アプリ「クリニクス」導入、美郷・川本町での行政インフラ（告知端末等）を活用した、オンライン診療や体制構築に向けた連携を行い、医療アクセスの改善を図った。	・令和4年度取り組み継続
島根県薬剤師会大田支部	・糖尿病と関係がある歯周病について注意喚起 ・糖尿病教室の実施 ・歯科医師会と協力することにより、口腔ケアの観点から早期発・治療を目的とした活動の実施	・歯周病対策のための洗口液等の案内を行う ・引き続き継続予定
邑南町	・健康増進計画・データヘルス計画に基づいて実施。 「疾病の早期発見、合併症・重症化予防の推進」「生涯を通じた健康づくり」	同左

⑥精神疾患

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
加藤病院	【多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築】 ・職域における心の健康づくりとして労働衛生委員会活動（メンタルヘルス対策推進、衛生教育、ストレスチェック分析、高ストレス者面談、長時間労働者面談）を実施した。 ・川本町認知症初期集中支援チーム（認知症サポート医）に参画した。 ・住民サロンや通いの場へ専門医を派遣し、出前研修や相談会（巡回診療・通いの場で実施）を実施した。	・令和4年度取り組み継続
石東病院	連携病院への医師派遣	同左
島根県薬剤師会大田支部	・認知症カフェを実施予定だったが、コロナ過の関係で開催できなかった。	・計画を立て直し、再度実施を試みる予定。
大田地区歯科衛生士会	・大田地区歯科衛生士会研修会「発達障害および認知症の特徴と対応について」 特定医療法人恵和会 石東病院 院長 安田英彰先生	
邑南町	・障がい者計画 「医療・保健」「教育・育成」 ・健康増進計画に基づいて実施。「生涯を通じた健康づくり」	同左

⑦救急医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
公立邑智病院	・江津邑智消防救急隊の搬送後研修を土日祝にも拡大。（研修環境向上）	・江津邑智消防救急救命士の特定行為研修について、搬送後研修に合わせて行う。（効率化）
加藤病院	【救急医療体制】 ・かかりつけ医機能として、初期救急のうち、休日夜間の診療・非対面診療（オンライン診療・電話再診）を行った。 ・在宅療養支援病院として、休日夜間対応では、往診224件、オンライン診療・電話再診746件（時間外313件）実施した。 ・地域包括ケア病棟として、サブアキュート機能では、299件/年の入院受け入れを行った。	・令和4年度取り組み継続
島根県薬剤師会大田支部	・24時間対応は基より、緊急避妊薬処方への対応もしている。	・引き続き継続予定
大田市消防本部	・救命率向上のため、医療機関と消防機関が連携を図り、メディカルコントロール協議会を中心に、連携強化を図る。	・救命率向上のため、医療機関と消防機関が連携を図り、メディカルコントロール協議会を中心に、症例検討や研修に参加する。
江津邑智消防組合消防本部	・e-ラーニングを活用することで救急講習時間の短縮を図り、受講しやすい環境を整備した。 ・救急隊員の生涯教育（病院実習、搬送後研修）、日常的な教育を行った。また、気管挿管実習、薬剤投与実習を行い、認定救命士の増員を図った。 ・地区MCでの症例検討会や、消防本部内での病院前救護に係る法的問題について研修会を行った。	・継続したバイスタンダー育成の推進 ・生涯教育や日常的な教育を継続し、病院前救護の質の維持、向上を図るとともに、医療機関との関係性をより強化する。また、認定救命士の増員を計画的に行う。 ・継続して救急隊員の対応能力向上を図る。

⑧災害医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市立病院	・DMAT実動訓練参加	・引続き、訓練等参加予定 ・DMAT隊員増員予定
公立邑智病院	・新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した施設へ職員を派遣した。	
加藤病院	【特殊災害時の医療救護・介護連携】 ・コロナ対応（クラスター発生時含む）において、近隣の介護施設に対し、日常的な感染制御体制の構築支援や県DMATとの連携に基づく施設巡視やオンライン会議の開催を行った。 ・定期、臨時のBCPの見直し（タイムライン、コロナ対応（新興感染症対策））を行った	・令和4年度取り組み継続 【地震、風水害等の災害時の医療救護（災害時公衆衛生活動を含む）】 ・「地域の防災拠点の整備・確保」という観点から、非常用自家発電設備や給水設備の導入・活用を含め、地域防災計画の円滑な実施に向けた自治体との協議加速（令和元年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業）高年齢者施設への非常用自家発電設備等の導入に関する調査研究事業報告書参照）を行う。 ・BCP定期・臨時見直しを行う。 ・感染管理認定看護師1名の育成を予定している。

⑨へき地医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市立病院	・池田診療所への医師・看護師派遣（通常診療・訪問診療）	・引続き、派遣する予定
公立邑智病院	・診療所看護師の研修を受け入れた。	・島根県立大学の研究協力の一環として、診療看護師（NP）の地域医療における実証実験に取り組む。
加藤病院	【広域的な地域医療支援体制の構築】 ・初期医師臨床研修地域保健プログラム（4名）、医学部学生地域医療臨床実習（10名）ほか専門職学生の臨床実習（セラピスト・管理栄養士ほか 4名）を行った。 【地域医療を確保する施策の推進】 ・県指定地域医療拠点病院として、以下①～③の主要3事業のうち2事業を行った。 ※昨年度実績①無医地区及び巡回診療 4地区（川本町：芋畑・田窪、大田市：井田・福波）122回、②へき地診療所医師派遣（美郷町君谷診療所）84日、③診療所代診医等派遣要請0回 【地域医療に従事する医師の確保・養成・支援を行うための施策の推進】 ・地域で勤務する医師の支援では、社会医療法人として、設立母体の官民を問わず、医療機関への代診医派遣を行った。 ・圏域内民間老人保健施設一施設に計44回/年、県内圏域外民間老人保健施設一施設に計45回/年の医師派遣を行った。 ・4病院連携協定に基づき大田市立病院への循環器専門医の派遣を計42回/年、石東病院への内科医20回/年・診療放射線技師40回/年の派遣を行った。 ・タスクシフトとして、保健所との連携のもと、臨床検査技師の単独訪問検査を開始した。	・令和4年度取り組み継続
島根県薬剤師会大田支部	・郵送や配達を用いてコロナ陽性患者をはじめ、来局することができない患者への対応	・電子処方箋やオンライン服薬指導が始まるにつれて、対面以外の業務に対応できるように準備していかなければならない。

⑩周産期医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
公立邑智病院	・妊婦健康診査、正常分娩の取り扱い。和通分娩の実施。	

⑪小児医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
公立邑智病院	・A I 問診の導入（診察予約、待ち時間短縮、スタッフの負担軽減） ・地域行政との情報共有、要保護児童対策地域協議会への参加。	・スムーズな受診を図る目的で、A I 問診の活用。

⑫在宅医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田邑智歯科医師会	・歯科訪問診療の実施 ・他職種との連携推進	・令和4年度に引き続き、歯科訪問診療の実施、及び他職種とのさらなる連携。 ・フレイルに関する啓発と予防
公立邑智病院	・訪問診療、退院時訪問の実施。退院支援、多職種での切れ目のない連携。	・令和4年度と同様に実施。口腔ケアも行う。地域の歯科医との連携を図る。
加藤病院	【日常療養支援・急変時対応・看取り】 ・在宅療養支援病院として、日常療養支援である①訪問診療、急変時対応である②往診③非対面診療による患者・家族または介護者への直接の療養指導（電話再診）、看取り④在宅看取りを行った。 ※昨年度年間延べ実績①自宅：1,399回、施設：1,772回②224回③764回（休日夜間313件）④15件	・令和4年度取り組み継続
島根県薬剤師会大田支部	・通院が困難な在宅療養患者に、服薬している薬の説明、服用方法、副作用のチェック等を行っている。また、介護用品などの対応もしている。	・ひきつづき通院困難な患者への対応を強化し、多職種と情報共有することを継続していきたい。
美郷町	・大田圏域内の3病院との連携により 通院の困難な患者さんを対象にオンライン診療を開始した。	
邑南町	・R5.2.21の邑南町地域医療構想推進委員会において、将来を見据えた在宅医療の具体的な方向性を示す報告書をまとめることが合意された。	・令和5年度は、問題課題の抽出、ニーズ調査、解決策の協議を行う。（※令和6年度中に報告書をまとめる）

⑬緩和ケア及び人生の最終段階の医療

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市医師会	・緩和ケアネットワーク大田を軸に、検討会を主催。今年度は大田市立病院の症例を検討、大田市立病院の担当医、かかりつけ医、病棟看護師、訪問看護師、介護士、ケアマネージャー、の連携について検討、コロナ感染症からここ3年一般市民も含めた緩和ケアの講演会は中止していた。	・緩和ケアは医療・介護を主体とした多職種の連携が必須で、緩和ケアネットワーク大田を主体として、症例検討会を催す予定。
公立邑智病院	・院内緩和ケアチームが活動している。入院患者、外来患者の治療、意思決定支援を実施。	・ACP研修会実施予定。 ・新たに加わる麻酔科常勤医師による緩和ケアを充実させる。
加藤病院	【人生の最終段階における医療】 ・病院入院時に患者人生会議開催支援を行った。 ・邑南町在宅医療介護連携事業連携「医療・介護関係者のための“人生会議”へ病院長を派遣（zoom）し出前講座（3回）を実施した。	・令和4年度取り組み継続 ・患者へのACP支援を行う。
島根県薬剤師会大田支部	・がん患者への麻薬など無菌調剤を行っている	・大田市でも無菌調剤ができることを周知していきたい。
大田市（医療政策課）	・「わたしの町の看護師さん」事業により、通いの場等にてACPの啓発・理解向上のための寸劇等の実施。	同左

⑭医薬分業

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
加藤病院	【薬薬連携支援】 ・残薬調整後報告体制、院外処方せん疑義照会簡素化プロトコルの運用を開始した。	・令和4年度取り組み継続 ・かかりつけ薬剤師・薬局との連携については、まめネットサービスを活用し強化する。 ・処方箋応需体制支援を行う。
島根県薬剤師会大田支部	・正しい薬の使い方について、集いの場などに出向きお薬講座を開催。 ・口腔ケアが注目される中、口の健康が疾病の始まりという考えから歯科医院への定期健診・受診勧奨などを行っている。	・地域の要望を伺いながら昨年同様、お薬講座を開催できるように準備。 かかりつけ薬剤師・薬局の認識を高めるように努めたい ・今後も継続予定

⑮医薬品の安全性確保

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
公立邑智病院	・院内で年2回の研修を行い、院内パトロールを定期的に行っている。	
加藤病院	【医薬品の適正使用と安全性確保】 ・PMDA（医薬品医療機器総合機構）からの情報等について、グループウェア等活用しリアルタイムで共有した。	・令和4年度取り組み継続
島根県薬剤師会大田支部	・医薬品等の適正使用のため、窓口での情報提供および相談。	・今後も継続予定

⑯臓器等移植

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
島根県薬剤師会大田支部	・「臓器提供意思表示カード」の随時設置。ポスターによる啓発活動。	・今後も継続予定

⑰医療安全の推進

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市医師会	・医療安全の講演会を毎年5月に開催、講演は主として、大田市立病院医療安全委員会のメンバーに依頼し、市内の診療所（医師、看護師、事務員）、更に訪問看護師、施設の介護士、理学療法士、ケアマネ、一般事務職員を対象に医療安全の情報取得を主眼に勉強会を開催している。医療に携わる全ての職員が対象になる。 ・その他、診療所は各々の診療所内での勉強会を定期的に行っている。	・来年度も同様に医療安全に関し、講演会を開催し、多職種の医療安全の理解と推進を図る予定。
公立邑智病院	・島根大学医学部医療安全管理室の深見教授による研修会。（2回）	・左記研修会と事例検討を定期的に行う。
加藤病院	【医療機関における安全対策の強化】 ・メディカルスタッフスキルアップセンターによる研修（医療安全系シミュレーション研修・座学計11回）を行った。 ・全職員に貸与している携帯情報端末内にマニュアルアプリTeachmeBizをインストールし、マニュアル修学管理による学習支援を行った。	・令和4年度取り組み継続

⑱健康づくり・介護予防

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
公立邑智病院	・病院職員による地域への出前講座を実施。 (嚥下機能、フレイル予防、認知症看護)	
加藤病院	【働き盛りの青壮年の健康づくりの推進】 ・産業保健活動として、圏域内行政機関3か所、教育機関3か所、企業2か所、社会福祉法人2か所の計10事業所の労働衛生委員会の労働安全衛生計画推進支援を行った。 【高齢者健康づくり、介護予防、生きがいづくり、社会活動への支援】 ・住民主体の地区ごとの健康づくり活動支援として、邑智郡と大田市内のサロンや通いの場へ専門職を派遣し出前研修を行っている。大田市通いの場：10地区、福波巡回診療：なんでも健康座談会3回、邑南町：人生会議（ACP）3回、邑南町介護家族の会：口腔ケア、美郷町通いの場：認知症予防運動指導2回、川本町：サロン食事栄養支援2回、楽運教室5回行った。	・令和4年度取り組み継続 ・小学校～高校の子供世代への普及啓発を促進する。 ・邑智郡食事栄養支援協議会の研修として、オンライン（遠隔含む）や短時間による研修計画を歯科医師会と連携し実施する。
島根県薬剤師会大田支部	・管理栄養士を招いた栄養相談会。 ・フレイル・サルコペニア対策（自宅のできる筋力向上・維持のトレーニングを実施）	・会場でも実施しているがオンラインを用いた相談会も引き続き実施予定 ・今後も継続予定
健康保険組合連合会 島根連合会	・協会けんぽ主催の「いきいきチャレンジウォーク2022」事業への共催	
大田地区歯科衛生士会	・通いの場におけるフレイル・オーラルフレイル予防の講話	同左
大田市保育研究会	・市内認可保育所（園）・認定こども園が所属する団体としては、組織の事業としてではなく、各施設で日々の生活習慣等を規則正しく過ごすことを利用者（保護者や入所児童）へ指導している。 - 主に、早寝早起き朝ごはんの大切さ、休日の過ごし方（睡眠の重要性）や、手洗いうがい等の衛生指導、歯磨きの大切さ（ブラッシング指導）等。 - また、妊娠期の頃から子どもとの関わりや栄養摂取の大切さ（喫煙・飲酒のリスク）等も各施設で年度を通して継続して指導している。 ・必要があれば上記に関係のある講師を招いて研修会を行う。	同左
大田商工会議所	・広報窓口による周知・啓発 ・当所階段を利用した運動の啓発	同左

美郷町食生活改善推進協議会	・食生活による健康づくり 減塩、カルシウムの調理	同左
湯里まちづくりセンター	1)健康づくり推進協議会の活動としてからだづくり教室の実施（月2回） 2)高齢者通いの場づくり事業の実施（年46回） 3)介護予防活動支援事業（サロン活動月1回、5カ所で実施） 4)伝統食を見直す事業（親子で味噌づくり、25家族参加）	令和4年度の取り組み1)～3)については継続して実施予定 4)については味噌づくりに加えて、豆腐作りを計画している
大田市（医療政策課）	・「わたしの町の看護師さん」事業により、通いの場、サロンや地域行事等で健康相談、ミニ健康講座、バイタル測定等を実施。	同左
邑南町	・健康増進計画に基づいて実施。 「生涯を通じた健康づくり：高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいづくり 社会活動への支援」「保健と医療、介護、福祉と連携した取り組みの推進」	同左

⑭母子保健

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
公立邑智病院	・助産師による外来での保健指導の充実	
大田地区歯科衛生士会	・乳幼児歯科検診への協力 ・学童の口腔衛生指導	・乳幼児歯科検診への協力 ・子育てサークル等での口腔の健康に関する支援 ・学童の口腔衛生指導
大田市保育研究会	・市内認可保育所（園）・認定こども園が所属する団体としては、組織の事業としてではなく、各施設で日々の生活習慣等を規則正しく過ごすことを利用者（保護者や入所児童）へ指導している。 主に、早寝早起き朝ごはんの大切さ、休日の過ごし方（睡眠の重要性）や、手洗いうがい等の衛生指導、歯磨きの大切さ（ブラッシング指導）等。 また、妊娠期の頃から子どもとの関わりや栄養摂取の大切さ（喫煙・飲酒のリスク）等も各施設で年度を通して継続して指導している。 ・必要があれば上記に関係のある講師を招いて研修会を行う。	同左
邑南町	・子ども・子育て支援計画に基づいて実施。 「2. いきいき子育てできるまちづくり」 「3. 子どもがすくすく育つまちづくり」 ・健康増進計画に基づいて実施。 「生涯を通じた健康づくりの推進：将来を担う子どもや若者の健康づくりの推進」	同左

㊤従事者確保

所属	令和4年度の取組状況	令和5年度の計画等
大田市立病院	・医師、看護師等の医療従事者確保の取り組み → R5年度より新たに常勤医師の着任を予定	・引き続き、医師、看護師及び薬剤師等の医療従事者確保に向けた取り組みの実施
公立邑智病院	・就職相談会、職員確保のためのチラシを年末年始新聞折り込みした。 ・職員確保対策業務を行う職員を配置して取り組んでいる。	・主に不足している職種の看護師、薬剤師、調理員、看護アシスタントを確保するため、新たに院内の研修企画等を行う。
加藤病院	【県事業活用】島根県医療介護総合確保促進基金を活用した「川本町と仁寿会（加藤病院）による医師確保対策」を補助申請した。関係人口の拡大“つながり”の創出と“体験・体感”をコンセプトで提案したが、コロナ禍におけるイベント開催制限もあり実施できていない。 【健康経営推進】 ・2022健康経営優良法人認定 ・仁寿会メディカルスタッフスキルアップセンターによる職員成長支援として、勤務しながら（田舎にしながら）専門的な研修が受けられる体制を法人内外に向け構築した。法人内・大田市内・邑智郡内介護事業所への出前研修やオンラインハイブリット研修、また島根大学医学部クリニカルスキルアップセンターと連携し、法人内外の医療介護関連専門職が都会地へ出張することなく、勤務する地域（田舎にしながら）で勤務しながら研修できる環境を構築した。 【医療勤務環境改善】 ・医療介護関連専門職働き方改革、DX推進として全職員への情報端末貸与による全体朝礼他各種会議のzoom開催を定着化させた。 ・リモートワーク体制の整備推進として、法人内医療介護統合カルテシステム・グループウェア・ファイル共有等のクラウドサービスを活用した。 【医療介護DX推進】 ・オンライン診療専用アプリ「クリニクス」導入、美郷・川本町での行政インフラ（告知端末等）を活用した、オンライン診療や体制構築に向けた連携を行った。	・令和4年度取り組み継続 【医療介護関連専門職確保】邑智郡食事栄養支援協議会支援として、オンライン（遠隔含む）や短時間による研修計画を歯科医師会と連携し実施する。

島根県薬剤師会大田支部	・薬剤師確保のため、グループ薬局全体による薬学生の奨学金制度を継続。	・今後も継続予定
邑南町	・医療福祉人材確保コーディネーターを配置し、情報収集をはじめ積極的なアプローチを実施した。 ・医療福祉人材バンクの創設 ・医療福祉事業所紹介ガイドブック及び紹介動画を作成し人材確保の取組強化を図った。 ・邑南町医療福祉従事者人材確保・育成連絡会（町内9医療・社会福祉法人等）で組織する）を開催し、必要な情報共有、職場自らの魅力向上、子どもたちへの医療福祉教育などを協議した。 ・邑南町医療福祉従事者確保奨学金事業の推進	・情報発信の強化と医療福祉人材確保コーディネーターによる積極的なアプローチを実施。 ・関係者や関係機関との連携強化。 ・小学生から高校生までの一貫した医療福祉教育プログラムの作成